

保育園だより No.141 2023年1月4日 せたがや小鳥の森保育園



保育理念

- 1、乳幼児期の子ども之最善の利益を守る
保育園
- 2、地域の多様な子育ての要求を受け止め
助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、す
べてのものの生命を大切に、平和な社
会をめざす保育園

保育目標

- 1、子どもの人格を尊重し、
一人ひとりの発達を援
助する
- 2、保護者と子育てを協同
する
- 3、保育園の社会的役割を
はたす

めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現
し実現しようとする子ども
- 3、自分を大切に、仲間を大切に
する子ども

	と つ つ あ ん た つ ぽ も ち (た つ ぽ … げ ん こ つ)	と う で こ ぞ う の ま る め も ち	こ こ の つ や ろ こ の て つ ぽ も ち	や っ つ や ろ こ の て つ ぽ も ち	な な つ な な く さ ぞ う に も ち	む っ つ む こ さ ま み や げ も ち	い っ つ い ん き よ の か ぶ れ も ち	よ っ つ よ ご れ た あ ん こ も ち	み っ つ み ご と な か ざ り も ち	ふ た つ ふ く ふ く ふ く れ も ち	ひ と つ ひ ば し で や い た も ち
--	--	--	---	--	--	--	---	--	--	--	--

新年あけましておめでとうございます。子どもたちの未来の平和と健やかな成長を願い、今年も職員一同、力を尽くしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

12月には、幼児クラスの「子どものお話会」がありました。年齢ごとにわらべうたやミニ文学（詩）を覚えて披露しました。子どもたちはわらべうたもそうですが、詩やお話もすぐに覚えてしまいます。それは、言葉の意味を覚えるのではなく、音が快いからだそうです。この快さを体験することで、言葉がからだや感覚に染みこんでいくようです。言葉は、成長していくにつれて知的活動（学習）やコミュニケーションの道具になっていきますが、言葉の音の楽しさ、おもしろさ、快さなどの感性はずっと残って欲しいな…と、今回のお話会を見て改めて感じました。お正月のおもちが、まだ残っていて食べる機会があれば、上記の詩を唱えて言葉のリズムを楽しんでみてはいかがでしょうか。

園長 真鍋 桂子

今月の予定

- 12日（木）健康診断（全員）
- 18日（水）身体測定（幼児）
- 19日（木）身体測定（乳児）
- 28日（土）ことりの会主催 小鳥の森保育園開園40周年記念
(みたか小鳥の森保育園と合同のイベントになります)
「ちかパンの大道芸!!」10:00~11:00
場所 日本女子体育大学 第6体育館

